

横浜の“食”と“農”をつなぐ

令和7年度 受講者募集

はまふうどコンシェルジュ講座

横浜の地産地消の案内人『はまふうどコンシェルジュ』になりませんか

『はまふうど』とは、よこはまの『はま』と『風土』『Food』を組み合わせたもので、横浜の地産地消を意味しています。市民に新鮮で安心な農産物を生産・供給・消費する地産地消の取組をさらに拡大するため、『はまふうど』を実践し、普及につとめる「はまふうどコンシェルジュ」を育てる全5回の連続講座を開催します。

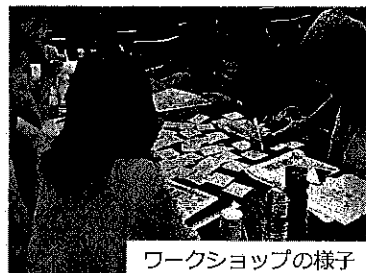
この講座では、横浜の農業や地産地消、農産物、生産者、食などをテーマに、講義や実習を通じて、横浜の“農”の現場と市民をつなぎます。また、地産地消を通じて、異業種のさまざまなネットワークや取組が生まれることも期待されます。



生産地の見学



横浜市中央卸売市場の見学



ワークショップの様子

参加費

6,000 円 (実費相当)

定員

20 名 (応募者多数の場合は選考)

対象者

- ・横浜の地産地消の実践、普及のための活動を積極的に実施できる方
- ・本市の実施する地産地消事業に主体的に参画する意思のある方
- ・地産地消活動に取り組む企業等と積極的なネットワークづくりに努められる方

※裏面日程での、**全5回の連続講座に全て参加できる方**に限ります。

申込期間

令和7年3月10日(月)～3月31日(月)【必着】

申込方法

●電子申請システムにて

二次元コード又はURLより申請画面にアクセスし、「これまでの地産地消や食・農に関する活動」「応募理由」等、必要事項をご記入の上お申込ください。

【URL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/643c20ce-70cd-4d55-9863-336e9dd1bde0/start>



申込はこちら
(電子申請システム)

なお、Word版の申込用紙をホームページからダウンロードすることもできます。

はまふうどコンシェルジュ

検索

又は



ホームページ

- ・Eメールアドレス：mk-tisantisho-news@city.yokohama.lg.jp
- ・TEL：045-671-2639
- ・FAX：045-664-4425

申込後の
流れ

- 4月中旬：受講の可否を郵送にて送付
- 4月下旬～5月上旬：参加費の支払/参加にあたって必要な書類の提出
- 5月22日：第1回講座

スケジュールと内容 (予定)

※5回連続講座です。全講座を受講してください。
1回のみのご参加はできません。

第1回：横浜の「農」と地産地消

- 日 時 5月22日(木) 10:00~14:30
- 場 所 市民協働推進センタースペースAB(横浜市役所1階(横浜市中区本町6-50-10))
- 内 容 横浜の農業の概要・横浜の地産地消・農協の取組などについての講義、はまふうどコンシェルジュによる地産地消活動紹介、受講生による意見交換会・交流会等

第2回：横浜の「農」を巡る

- 日 時 6月4日(水) 8:30~16:00
- 集合場所 市営地下鉄 仲町台駅周辺
- 内 容 横浜の北から南まで、野菜や果物の生産現場、牧場、農産物直売所などを見学します。

第3回：横浜の「農」を体験する

- 日 時 5月下旬から6月中旬の希望日
- 場 所 市内各所の圃場
- 内 容 協力農家のもとで農産物の収穫や収穫物の販売などを行い、農家や消費者の方々と対話をしながら「農」を体験します。 ※訪問先及び日程は、受講者皆様のご都合にあわせて協力農家と調整の上、

第4回：横浜の「農」を味わう 決定いたします。

- 日 時 6月18日(水) 9:30~15:00
- 場 所 横浜市中心卸売市場本場(「横浜駅」からバス、または徒歩20分程度)
- 内 容 横浜の台所「横浜市中心卸売市場」の見学、農産物流通や市場についての講義、市内産野菜を美味しく食べる調理方法の紹介等

第5回：これからの地産地消

- 日 時 7月2日(水) 10:30~16:30
- 場 所 市民協働推進センタースペースAB(横浜市役所1階(横浜市中区本町6-50-10))
- 内 容 ワークショップ方式で受講者同士の意見交換をし、これからの地産地消について語り合います。最後に修了証を授与します。

講座終了後の支援など

講座修了者をはまふうどコンシェルジュとして登録し、様々な支援を行います。

1

自主的な活動の支援

はまふうどコンシェルジュによるマルシェや、収穫体験、市民向けイベントなどの自主的な活動を助成メニューにより支援します。

2

地産地消に関する情報を提供

よこはまの畑と食卓を結ぶ情報誌「はまふうどナビ」など、地産地消に関する様々な情報をお送りします。また、はまふうどコンシェルジュの取組等をコンシェルジュ同士で情報共有するために、コンシェルジュ専用のメールマガジンを発行します(不定期)。※登録の方法は講座終了後に別途ご案内。

3

地産地消に関する行事への参画機会を提供

講座修了者のうち希望者には、市が行う地産地消に関するイベントなどへの参加機会があります。

横浜農場について

農に関わる人々、多彩な農畜産物、美しい農景観など身近に魅力ある農が存在する横浜を一つの農場に見立て、「横浜農場」と名付けました。横浜市では、「横浜農場」を活用し「農」の魅力をPRしています。



主 催：横浜市みどり環境局
問合せ先：横浜市みどり環境局農業振興課
TEL:045-671-2639
FAX:045-664-4425